

# 立命館経済學

第二十九卷 第一号

昭和五十五年四月

---

## 内 容

### 論 說

- 労働制度と労働者の権利 ……………三 好 正 巳 1  
——「経済的民主主義」をめぐる——
- 南北戦争後のプランテーション経済をめぐる  
最近の研究動向 ……………藤 岡 惇 36

### 研 究

- 財政危機下における資金運用部資金の財政投融资  
計画外運用について……………梅 原 英 治 62

### 研究ノート

- 社会主義社会の歴史的位罫と発展段階区分に  
ついての覚え書 ……………小 野 一 郎 96

### 書 評

- 小野一郎著『現代社会主義経済論』……………宮 鍋 熾 110

立 命 館 大 学 経 済 学 会

立命館経済学 第二十八卷・第三・四・五号

三十周年記念論文集によせて……………塩田庄兵衛  
老舗外与株式会社の歴史と

経営哲学……………足立政男

平均利潤率の形成と需要供給の

関係について……………小檜山政克

「地域主義」に対する批判(下)……………杉野 圀明

——玉野井芳郎氏の所説について——

近代経済学における

科学性・客観性論……………浜崎 正規

価値法則の国際的展開

についての一考察……………岩田 勝雄

生活手段の資本主義的形態と

その廃棄……………角田 修一

独占的諸行動と均衡経路の

不安定性……………北野 正一

産業構造研究の基礎視角……………甲賀 光秀

(新制)経済学部三十周年年譜

立命館経済学著者別目録

発行所 立命館大学経済学会

立命館経済学 第二十八卷・第六号

論 説

近代天皇制について……………後藤 靖

——鎌倉孝夫氏の批判に答える——

販売促進政策と企業成長……………松川 周二

研 究

構造不況と産業組織……………山本 幹夫

——造船業における市場構造の

変化と設備過剰——

『資本論』における流通

必要金量概念と資本破壊……………竹 味 能 成

資 料

志布志湾漁業経済分析資料(その三)……………杉野 圀明

共同研究室

発行所 立命館大学経済学会